

科目名	通信システム I Communication System I			担当教員	根角 健太		
学年	5年	学期	前期	履修条件	選択	単位数	1
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	11C05_30961	単位区別	履修
学習目標	インターネットの普及とともに、情報通信ネットワークの構築や運用管理、活用に関する知識・技術等が重要になっている。これらの理解のためには、特に、TCP/IPの基礎知識が必要不可欠である。本講義では情報ネットワーク、インターネット、TCP/IPなどについて学ぶ。また、様々なネットワークアーキテクチャにおいて、TCP/IPやOSI参照モデルと各レイヤがどのような役割をし、どのようにネットワークが実現されているかを学ぶ。						
進め方	教科書に沿って講義を行う。必要があればレポート・小テストを行う。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	1.授業ガイダンス、ネットワークの基礎(2)			コンピュータネットワークの歴史について理解する。 D4:1			
	2.ネットワークアーキテクチャ(2)			ネットワークアーキテクチャを理解する。 D2:2			
	3.OSI参照モデル(2)			OSI参照モデルを理解する。 D2:2			
	4.物理層のプロトコル(デバイス)(2)			物理層で用いられるデバイスを理解する。 D2:2			
	5.物理層のプロトコル2(FDDI, ATM)(2)			物理層のプロトコルであるFDDI, ATMについて理解する。 D2:2			
	6.データリンク層のプロトコル(2)			データリンク層の基礎を理解する。 D2:2			
	7.データリンク層のプロトコル2(2)			データリンク層のプロトコルであるCSMA/CD方式、トークン方式について理解する。 D2:2			
	[前期中間試験](1)						
	8.中間試験の返却・解説、データリンク層のプロトコル3(2)			データリンク層のプロトコルであるPPP, HDLC, ATMについて理解する。 D2:2			
	9.データリンク層のプロトコル4(2)			データリンク層のプロトコルであるLAN, ブリッジについて理解する。 D2:2			
	10.ネットワーク層のプロトコル(2)			ネットワーク層のプロトコルであるARP, ICMP, DHCPについて理解する。 D2:2			
	11.ネットワーク層のプロトコル2(2)			ネットワーク層における経路制御, DNSについて理解する。 D2:2			
	12.トランスポート層のプロトコル(2)			トランスポート層の機能, 並行処理について理解する。 D2:2			
	13.トランスポート層のプロトコル2(2)			トランスポート層のプロトコルであるTCPについて理解する。 D2:2			
14.トランスポート層のプロトコル3, 演習(2)			トランスポート層のプロトコルであるUDPについて理解する。 D2:2				
前期末試験							
15.試験問題の解答と授業評価アンケート(2)							
評価方法	試験を80%, レポートおよび小テストを20%の比率で総合評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	通信システム I (5)→通信システム II (5)						
教材	教科書: 小高知宏著「TCP/IPで学ぶコンピュータネットワークの基礎(第2版)」 森北出版						
備考	質問は非常勤講師であるため、主として授業中となるが、適宜相談に応じる						